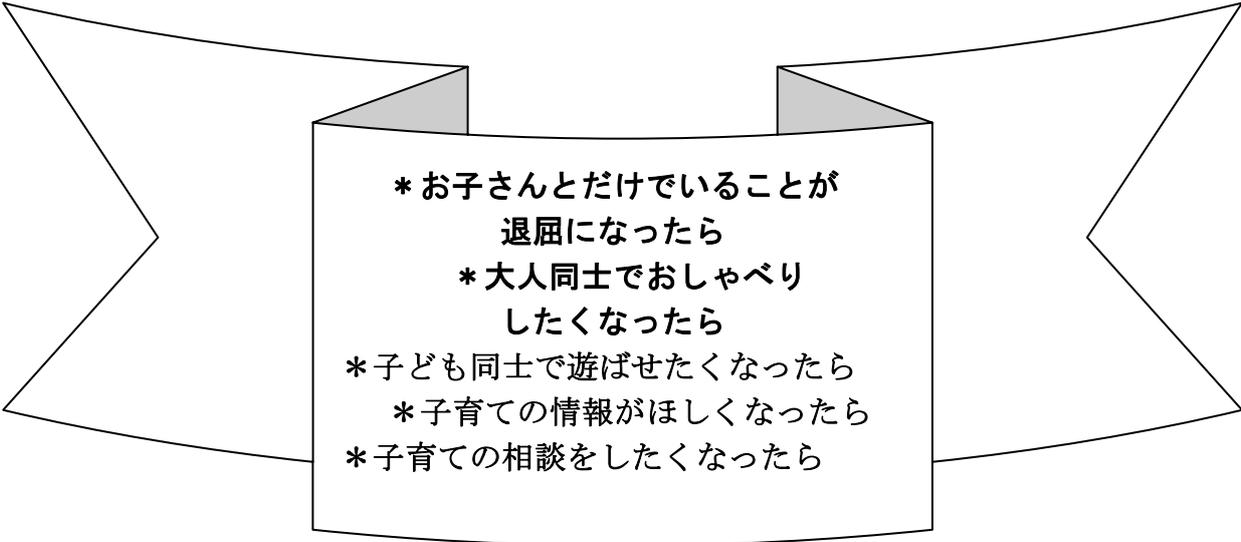


狭山市にある 子育て支援団体とその活動場所

お子さんと一緒に
子育てひろば・たまり場へ行こう！

- 
- * お子さんとだけいることが
退屈になったら
 - * 大人同士でおしゃべり
したくなったら
 - * 子ども同士で遊ばせなくなったら
 - * 子育ての情報がほしくなったら
 - * 子育ての相談をしたくなったら

母親はやさしく、父親はきびしいものと思われているように、子育てはたのしいものと考えられがちです。スヤスヤと眠りについたわが子の寝顔はいとおしいけれど、そこに至るまでのわが子との葛藤は、日々並大抵のものではありません。「子どもはかわいいけれど大変だ」というのが、子育てをしている親たちの本音なのではないでしょうか。

少子化の進む先進国では、ひとりの子どもの比重はますます重いものとなっています。一人っ子政策を押し進めてきたお隣の国、中国では子どもの地位は“小皇帝”とまでいわれるようになっています。もともと、子どもを慈しみ育てることをよしとしてきたわが国の子育ても、“過保護”傾向を強く有しており、同じような危うさを孕んでいるといえるでしょう。

「少なく生んで賢く育てる」という少子化志向が定着し、一人の子どもにおとな6人（両親と両方の祖父母）が関心を寄せ、一喜一憂する構図が一般化しています。モンスター・ペアレントと称される親たちの出現も、このような社会的背景の中で輩出されると考えられます。親にとって子どもは宝。その“子宝”に不利となるものは、極力排除しなければ・・・と思う親が少なくないでしょう。

それにしても、その宝を手中にするまでの過程は、実に悩み深いものとなってきました。

いのちを次の世代につなぐ“子産み・子育て”のいとなみが、社会の便利さと反比例するかのようになり、困難なものとなってきているのです。その理由を挙げれば、

*経済が低迷する中で非正規雇用者が増加し、結婚も子育ても人生設計に組み入れられない青年が増えていること。

*他者とのかかわりが煩わしいため、自らの新しい家庭をもちたがらない青年が増えていること。

*裕福な親たちの中には、わが子が成人しても、同居をよしとする傾向があること。

*男女共同参画社会基本法が出来、仕事と家庭の両立支援の施策が出されても、就労状況や子育て環境の厳しさから、出産をためらう女性 が少なくないこと。

*子育てにかかる費用が膨大であること といろいろあります。

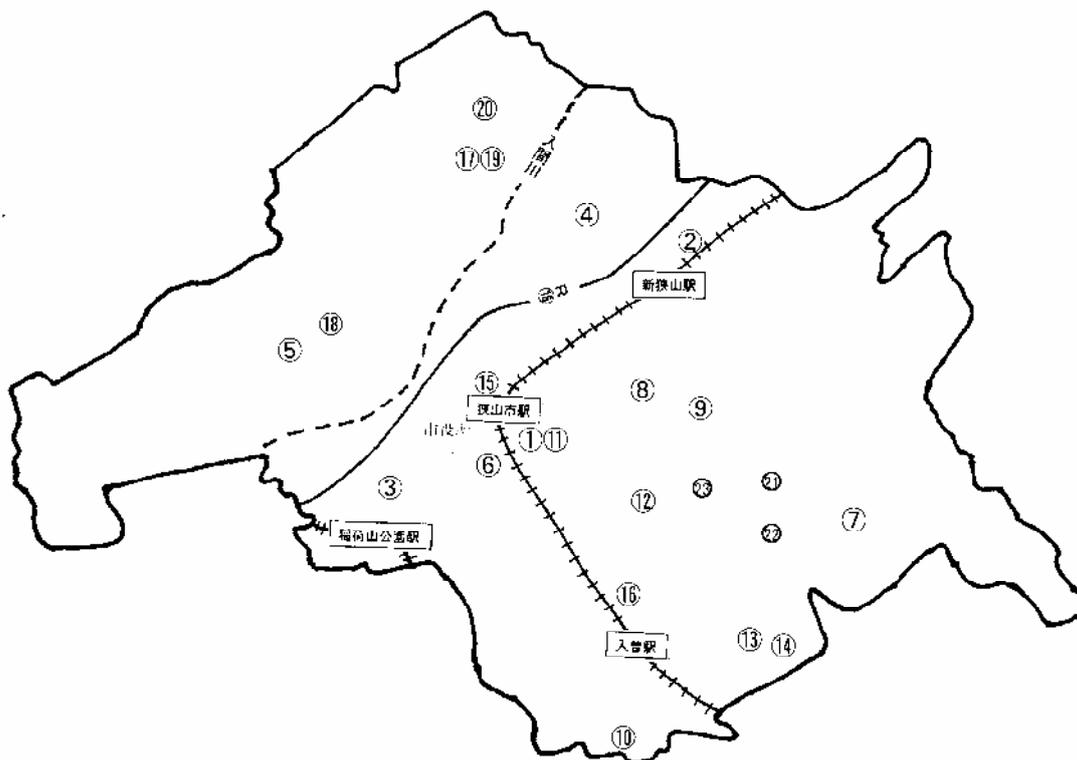
いま、子育て中の方々は、こうした状況にあってもなお、子どもを産み、育て、ともに生きようと決心して親となることを選んだ人たちです。そのお子さんは、あなたがたの宝であると同時に私たちの宝でもあります。おさな児たちは皆、長じた暁には、家庭を支え、地域を支え、社会を支えて、活躍してくれる大切な大切な幼き芽なのですから・・・。

この狭山市にも、“子育てのたのしさ”をより楽しく、子育ての辛さや悩みは分かち合おうと、さまざまな子育て・子育てを支える場が作られています。その場を作り支えているのが、子育て支援団体です。その一つである特定非営利活動法人（NPO）と称するさやま保育サポートの会は、独立行政法人福祉医療機構社会福祉振興助成事業の助成を受け、狭山市内にある子育て支援団体が相互に手を結び合い、よりきめ細やかな支援活動を展開できるよう、子育て支援ネットワークづくりに取り組みました。その活動の中で生まれたのがこの冊子です。

ここではそれら子育て支援団体の紹介をしていますが、子育て支援ネットワークまつり実行委員として活躍した子育て中のお母さん達が、支援団体を訪ねて、紹介記事を記しています。

子育て中の皆さん、この冊子を手がかりに、お子さんと一緒に子育てひろばや子育てのたまり場に出かけてみませんか。子育ての仲間ができ、スタッフのサポートもあって、ほっとできる場に出会えるはずですよ。

** 狭山市の子育て支援団体を紹介します **



※⑫～⑳は、五十音順

No.	名 称	場 所
①	乳幼児情報センター	富士見 1-1-11
②	子育てプレイス新狭山	新狭山 2-6-45 横山ハイツ 1階
③	子育てプレイス稲荷山・中央児童館	入間川 4-14-7
④	子育てプレイス奥富	下奥富 1100
⑤	子育てプレイス広瀬・第三児童館	広瀬 2-2-17
⑥	みつばさ愛育園 子育て支援センター	入間川 3273-13
⑦	堀兼みつばさ保育園 子育て支援センター	堀兼 593-1
⑧	風の森みどり保育園 子育て支援センター ハートぽっぽ	入間川 1235-3
⑨	第二児童館	中央 3-3-31
⑩	第四児童館	水野 891-4
⑪	さやまファミリーサポートセンター	富士見 1-1-11 (社会福祉協議会狭山市駅東口事務所)
⑫	親子サロン すくすく	入間川 3156 (富士見公民館)
⑬	親子サロン ぴよんぴよん	水野 218-4 (東急台集会所)
⑭	親子サロン るんるん	加佐志 546-13 (フラワーヒル東公園管理事務所)
⑮	Kid's Club メリーゴーランド	入間川 3-1-1 (中央公民館)
⑯	子育て支援 ペンギンルーム	南入曽 627 (入曽公民館)
⑰	子育てネット あいあい	柏原 1154 (柏原公民館)
⑱	子育て広場 にこにこ	広瀬東 3-34-1 (広瀬公民館)
⑲	子育て広場 プチクレヨン	柏原 1154 (柏原公民館)
⑳	スマイル キッズ	柏原 2335-1 (柏原第1区自治会館)
㉑	本気であそぶ☆応援団	狭山台 3-28 (狭山台中央公園)
㉒	水押自治会 子育て支援広場	北入曽 540-3 (水押自治会集会所)
㉓	さやま保育サポートの会 (よつばのおうち)	狭山台 3-8-12

子育て支援団体 乳幼児情報センター

狭山市乳幼児情報センター	
団体名	〒350-1306 狭山市富士見1-1-11
郵便番号・住所	04-2958-1155
TEL・FAX	chappo@city.sayama.saitama.jp
メールアドレス	ちゃっぼねっと
ホームページ	乳幼児情報センター及びルーム入間・ルーム富士見
活動場所	月曜日～土曜日 9:30～16:30
活動日時	無料
会費	いつでも気軽に自由に利用していただける場所
活動内容	(11:45～・15:45～手遊び・ふれあい遊び等を一緒にしています。)子育て相談・親育て講座(NP)、おしゃべりサロン地域に出向きワイワイ広場やファミリーワイワイ広場月8カ所で開催しています。年1回拡大版として10月祝日(体育の日)“ちゃっぼLAND”開催
	0歳～就学前の子どもとその保護者
対象年齢	いつでも気軽にどうぞ!
募集時期	ありません
人数	
主催者からのメッセージ	さやまの子育て支援の拠点として、親子で気軽に集える場、仲間づくりや情報交換が行え、遊び場・ふれあいの場を提供し、人と人との交流を深め「ゆっくり、のんびり、ゆったりきたり子育てしましょう」を合言葉に安心して子育てができるようにスタッフは心がけて接しています。気軽に遊びに来てください。
参加者の声	施設スタッフの皆さんが明るいところ、手遊びの時間が楽しみ、子どもの名前を覚えていてくれて、「おはよう・こんにちは○○ちゃん」と子どもに声をかけてくれたり、体調を崩していた後には“大丈夫だった”と気遣ってくれ、聞いてくれるので嬉しいです。
支援者の声	育児スタイルや環境がどんどん変わっていく中で最新の情報を得ることを怠らないようにしながらも昔ながらの良いところ、自分たちの経験等を活かしながら少しでも力になれば・・・と考えています。日々スタッフ間で話し合い、育児中のパパ・ママのニーズにあった支援を目指しています!!
活動して困ったこと	「HPを観てきました」「市で貰ったガイドブックを観て来ました」「友だちに…民生さん…に聞いてきました」。きっかけはさまざまですが一歩、室内に入ると皆が友だち“来てよかった”と話すママの笑顔が一番です。
これからの展望(やりたいこと等)	年1回、実施している“ちゃっぼLAND”を(仮)さやま子どもまつりとして定着させていきたいと思っています。
ネットワーク事業についての感想	さやまの子育て支援のために、地域でのマンパワーを活用し、ネットワークを結んで、横のつながりを深めていきたいと思っています。



乳幼児情報センター 訪問記

まだまだ暑い9月のある日、乳幼児情報センターへお邪魔しました。
まず、感じたのがスタッフのみなさんがとっても気さくで、とても居心地がいい！！ってことです。

利用できるのは0歳～就学前までのお子さんということですが、遊びに来ているおさんは0歳～1歳が多く、ゆったりと落ち着いた雰囲気です。

ママさんが子供たちとくつろげる場所だなと感じました。月2回のミニ講習会、子育てサポーター（ちゃっぼメイト）養成講座など色々なことが展開されており、子育て中の一母親として有難い施設であると感じました。また、海外出身のママさんの相談にも親身になって応じていらっしゃるとのこと、とても嬉しく思いました。

（吉野 祥子）

子どもが0歳1歳の時は、私もよく利用していました。室内は相変わらずキレイで、明るく、おもちゃも整っています。見上げてみると、色々なおもちゃが、ぶら下がっていました。それらはとてもキレイな色で、大人が見ていても心が和みます。

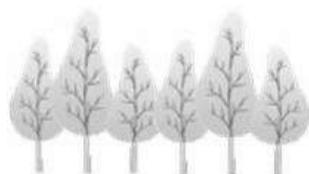
最近では0歳児の利用が多らしく、赤ちゃんコーナーもありました。子育ての情報も豊富で、スタッフに気軽に相談できます。2人目がいる利用者が、上の子の様子を一緒に見てくれるので、とても助かっているようでした。ただ、走り回れるようになると、やや物足りないかもしれないという印象です。

保育付きの講座も実施しているということです。
（藤本 美輝）



子育て支援団体 子育てプレイス新狭山

団体名	子育てプレイス新狭山	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	〒350-1331 狭山市新狭山2-4-6横山ハイツ1階 04-2955-9336 scc-ctr@arion.ocn.ne.jp ※乳幼児情報センター ちゃっぼねっと	
活動場所	子育てプレイス新狭山	
活動日時	月曜日～土曜日 ※水曜休館 10:00～16:00	最寄りの駅「新狭山市駅」 徒歩5分
会費	無料	
活動内容	いつでも気軽に自由に利用していただける施設 (11:45～・15:45～手遊び・ふれあい遊び等を一緒にしています) 子育て相談、おしゃべりサロン 三ツ木公園でのワイワイ広場 ふれまま広場 ミニ講習会	
対象年齢	0歳～3歳の子どもとその保護者	
募集時期	いつでも気軽にどうぞ！	
人数	制限なし	
主催者からのメッセージ	地域の親子が気軽に集える場、仲間づくりや情報交換が行え、遊び場・ふれあいの場を提供すると共に人と人との交流を深め、安心して子育てができるようにスタッフは心がけて接しています。気軽に遊びに来て下さい。	
参加者の声	施設スタッフの皆さんが笑顔で声をかけてくれます。いつも温かく迎えてくれるので安心して子どもと遊べます。親もリフレッシュできるので利用しています。子育てで困ったことがあったら気軽に聞けるので助かっています。	
支援者の声	子育てをしている中で、ふっと気になることがあったらぜひ遊びに来て下さい。いつでも誰でも気軽にこれる所、ポツと心が温かくなるような所、それが子育てプレイス新狭山です。子育て相談や情報交換(各種の子育て情報の収集)もできますよ。	
活動して困ったこと	まだ知らない子どもの笑顔、ママ、パパの笑顔にスタッフは元気をもらっています。もっと人に周知してもらうにはどうしたらよいでしょうか？	
これからの展望(やりたいこと等)	地域に根ざした子育て支援にしたいと思います。地域のみなさん(おじいちゃん、おばあちゃんを含めて)に周知してもらおうようにしたいです。	
この取材やネットワーク事業についての感想・思うこと	さやまの子育て支援のために地域でのマンパワーとネットワークの横のつながりを深めていきたいと思っています。	



子育てプレイス新狭山 訪問記

お母さん同士の中にスタッフも交じってお話している光景が、とても温かく目に映りました。一日に平均20組ほど利用者がいると聞いて、最初は驚きましたが、取材中その居心地の良さになるほどなと思いました。

秋晴れの中、来所する親子を「おはようございます」と笑顔で迎えるスタッフの方々。決して広いとは言えない室内ですが、大きな窓と緑のカーテンがあり、開放感いっぱいの空間です。

“いいなあ”と思ったところを2つ紹介したいと思います。1つは、手作りのおもちゃの多さです。子どもたちもおもちゃで夢中になって遊んでいました。時にはそのおもちゃの作り方を、お母さん達にレクチャーすることもあるようです。

もう1つはスタッフがお母さん達の声を聞いて、その声を実際にかたちにしていく点です。スタッフがフロアに出て、悩みを聞いたり、お母さん達の声に出来るだけ添うよう遊びや講習会に工夫をこらし、利用者の親子には好評とのことでした。スタッフの方が、「お母さん、子どもにとって居心地の良い場所」作りにととても前向きに取り組んでいる姿がみられ、利用者のリピーター率の高さにも納得ができる子育てプレイスだと思いました。

(吉原 綾子)

駐車場がないため、近くに住む1歳半～2歳くらいの子を連れてお母さん達が多いのですが、産まれたばかりの赤ちゃんのためのベビーベッドが2台、コロコロ寝て遊べるスペースもあるので、赤ちゃんも安心して連れて来られます。

スタッフは常時2名です。休みは水・日曜日。それ以外の曜日は10時～16時まで開いています。

手作りのおもちゃも多く危なくない素材、身近にあるものでこんなに面白いものが作れるの!?!と驚きました。救命については、予防法や対策はよく聞きますが、起きてしまった時の対処法が知りたいというお母さん達の声に応じて、2日間講習を行ったそうです。

この様に、お母さん達の声に耳を傾けてくれて、それに応えてくれるフットワークの軽さは素晴らしいと思います。お父さんとはまた違う、お母さん達の強い味方になってくれているんだな…と感じました。

(島野 芽久美)



子育て支援団体 子育てプレイス稲荷山

団体名	子育てプレイス稲荷山	
郵便番号・住所	狭山市入間川4-14-7	
TEL・FAX	TEL 04-2953-0632 FAX なし	
メールアドレス	児童館と同じ	
ホームページ		
活動場所	狭山市立中央児童館子育てプレイス稲荷山	最寄りの駅「稲荷山・狭山市」
活動日時	開館時間 9時～16時30分	及び停留所 狭山市より稲荷山
会費	なし	公園行き、「住宅入り口」
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・はいはいクラブ ・コーナー遊び(水・金) ・おおきなあれ ・ランチおやつタイム、ふれあいタイム ・子育て支援事業 ・おもちゃの広場 	
対象年齢	0歳～3歳の子どもと保護者	
募集時期	自由来館。事業内容により募集あり	
人数	自由来館。事業内容により定員あり	
主催者からのメッセージ	<p>パパ・ママ・おじいちゃん・おばあちゃんと赤ちゃんが一緒に遊びながら過ごせるスペースです。また、赤ちゃんを通じて保護者同士が知り合え情報交換できる場(スペース)でもあります。</p>	
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・初めての利用の方より <p>子どもに目の行き届くちょうど良いスペースで、とても良いですね。また、遊びに来ます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼食のおにぎりを沢山食べ「あわあわの工作」大喜びでした。 ・このスペースは、広くて安全なので、遊ばせやすいです。 	
支援者の声	<p>トイレも子どもが楽しんで出来ました。助かります。</p> <p>地域の方々や児童館ボランティア・児童民生委員・母親クラブの皆さんに支えられています。</p>	
活動して感じること 困ったこと	<p>天候に関係なく遊べる場所、初めてのお子さんをお持ちのお母さんが外へ出る第一歩の場所としての必要性を感じています。子育て中の保護者の方々の支援の充実も大切です。</p>	
これからの展望 (やりたいこと等)	<p>来館者の声などを聞きながら、今必要とされている事を見極めながら活動を行っていきたいと思います。</p>	
ネットワーク事業 についての感想	<p>ネットワークにより横のつながりが出来、情報交換の場として広がって情報が共有でき、子育ての応援ができればよいと思います。</p>	



子育てプレイス稲荷山 訪問記

中央児童館と連絡通路で行き来できる場所にあり、児童館でのイベントを終えた親子を含む5、6組の子どもとママが、食事をしていました。0歳の赤ちゃん達も、安心して食事をする事ができる施設で、ママ友もつくれそうな雰囲気です。

広いスペースには、おもちゃコーナー、図書コーナー、工作コーナーがあり、思い思いの遊びができます。元気に走り回って遊ぶこともできます。

職員の方々もよく子ども達と遊んでくれていて、楽しそうでした。また、はじめて児童館に来たパパ・ママにも、あたたかく施設の説明をされている様子でした。

子育てプレイス稲荷山のおすすめポイントを、3つあげておきます。

- ・冬は床暖房、広く照明が素敵な授乳室、広いトイレ、冷蔵庫、電子レンジなど、設備が充実しています。
- ・図書コーナーには育児・幼児向け・主婦向け雑誌が揃えてあり、情報が得られます。
- ・コーナー遊びというイベントは、週2回、午前中・午後に開催されていますから、午後からでも親子で楽しむことができます。
- ・他に子育て応援、はいはいクラブなど年齢にあった事業も計画されています。

(大野 久美子)



あ・そ・ぼ



親子のふれあい・・・

子育て支援団体 子育てプレイス奥富

団体名	子育てプレイス奥富	
郵便番号・住所	〒350-1332 狭山市下奥富1100	
TEL・FAX	TEL 04-2952-6801 FAX04-2952-6801	
メールアドレス	k.p.okutomi@sky.plala.or.jp	
ホームページ	http://sayama-portal.jp/mp/place_okudomi_sayama/	
活動場所	旧市立奥富幼稚園を使った複合施設 2Fホール	
活動日時	日・月・水・木・金の10:00～16:30(16:30～17:00清掃) 年末・年始(役所と同様)及び火・土休所	最寄りの駅(新狭山市駅) 徒歩15分
会費	無料	
活動内容	月1回育児相談(他随時相談、話し合いに応じます。) 月1回フリートーク、誕生会 随時人形劇、ファミリーコンサート、歯科・小児医療相談・講座 幼稚園見学	
対象年齢	0歳～3歳までの子どもと保護者	
募集時期	不特定、自由参加	
人数	不特定	
主催者からのメッセージ	旧奥富幼稚園を利用して開設されたこのプレイスは、田園風景の美しいところです。スペースもゆったりと広く、育児に疲れたお母さんも、友達と遊びたがっているお子さんも、楽しく過ごせる場になるよう心を砕いています。1人で頑張らないで是非来て下さい。	
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・こちらの先生方は、親・子を共に見てくださり、育児のアドバイス等して下さいます。おかげで、困った時はこちらの先生に相談して解決することができます。 ・いろいろなイベントを企画していくので、保育園などに行っていないなくてもたくさんの思い出の品などが残せてうれしいです。また自分だけではやれない事、させられない事にも、子どもたちに挑戦させてあげるように心がけて下さっています。 	
支援者の声	この恵まれた環境の場の中で子育て中の保護者の皆さんの安らぎになってもらえれば・・・と思っています。	
活動して困ったこと	新しくお母さんになられた方々をいかに寄り添い信頼関係を築いていくか・・・課題です。	
これからの展望(やりたいこと等)	誰もが疲れた時に休めて元気を取り戻せる、そんなひとりひとりが安心して誰もが集まれる場にしたいと思います。また共に成長できる場となれるようにしたいと思います。	
ネットワーク事業についての感想	このネットワークづくりを通して、たくさんの方々が子育て世代をサポートしていらっしゃることを知り感動しました。この取り組みを通して、つながり始めたネットワークをより強め、さらに幅が広がっていってくれることを願っています。	



子育てプレイス奥富 訪問記

元奥富幼稚園の建物を利用した「子育てプレイス奥富」は建物の2階に位置しています。広い駐車場が完備されており、ほとんどの利用者は自家用車を使って訪れるようです。

外から眺めると、職員手作りの色とりどりのあじさいやカエルが窓を飾り、子どもたちを温かく出迎えてくれます。

この子育てプレイスにはいいところはいくつもあります。

1つは解放された広いスペースが確保されており、沢山の親子が遊びに来てても圧迫感を感じることがないことです。赤ちゃんスペース、授乳室等が完備されていて、赤ちゃん連れのお母さんも安心してくつろげます。また少し大きな子ども達はボールプールやおもちゃなどの遊具、絵本等がとても充実しているので、飽きることなく遊ぶことができます。

2つめは人の温かさを感じられることです。ここのスタッフの方は、とても気さくにお母さん達に話しかけてくださいます。そんな雰囲気にお母さん達同士の会話も弾み、自然と笑顔になることができます。子どもたちが楽しめるだけでなく、お母さん達の癒しの空間でもあると思います。

3つめは毎月いろいろなイベントが開催されていることです。お誕生日会や親子でおもちゃを作ったり、講師の方を招いたタッチケア、親子コンサートなど、内容も充実しており、どれも親子で楽しむことができます。無料でこんな素敵な体験ができる場所はなかなかないのではないかと思います。

「子育てプレイス奥富」は親子で楽しみ、癒される空間です。その雰囲気は変わらぬまま、さらにまた発展をして欲しいと思います。

(吉原 綾子)



ボールプールだーいすき



お母さんがお話中、仲間で遊ぶ子ども達



パネルシアター



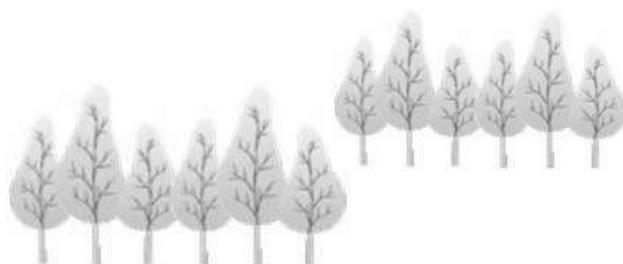
命の大切さを勉強に訪れた
奥富小の子どもたち



お母さんと子どものためのコンサート

子育て支援団体 子育てプレイス広瀬

団体名	子育てプレイス広瀬	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	〒350-1319 狭山市広瀬2-2-17 TEL 04-2952-7140 FAX 04-2952-7140 pureisu-hirose@clear.ocn.ne.jp htt://www.sayama-dai3.com/	
活動場所	狭山市立第三児童館内(活動により部屋が異なる)	最寄りの「駅狭山市駅」 及び停留所 西口より西武バス 「広瀬消防署前」
活動日時	月～金曜日 9:30～16:30	
会費	活動によって集金があります。	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週月～土曜日一日2回ふれあいあそびタイムとランチタイム、おやつタイム ・日曜祝日のお部屋開放 ・月1回のおたんじょう日会(ハッピーバースデイ)、保護者向け手芸や離乳食などの講習会(ハッピータイム) 	
対象年齢	0歳～3歳の子どもと保護者	
募集時期	ハッピータイム:開催予定日の10日前から5日間募集しています。	
人数	15組	
主催者からのメッセージ	プレイス広瀬は狭山市立第三児童館の中に有り、両方のスペースを必要な活動に応じて使える良さがあります。館内はとても明るく、ゆっくりと過ごせる空間となっています。参加者の方に喜んで頂ける活動を常に心掛けています。 ※誕生日会では手形スタンプや手作りコットンバック(¥50)をプレゼントしています。	
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと離れることが出来るか不安でしたが、保育ボランティアの方をお願いして自分の時間が持てるのはとてもうれしい。 ・新しいママ友が作れて良かったです。 	
支援者の声	お母さんやその他の保護者の方に今何を必要と感じているのか常に考え情報を得ながら伝えていきたいと思います。	
活動して困ったこと	利用者さんに新しいものばかりでなく古くからある行事や遊びなどを伝える必要があると思います。楽しいだけではなくルールやマナーも伝えたいと思っています。	
これからの展望(やりたいこと等)	お母さんが主体の内容のものが多いので、お父さん主体の活動ももっと企画していきたいと思っています。	
ネットワーク事業についての感想	市内の子育て事業に関わる施設が協力し合うことで、子育て中の保護者の方達に広く関心を持っていただけると良いと思います。	



子育てプレイス広瀬訪問記—複合施設のよさ（人的物的豊かさ）が光る—

お母さんたちが、10時前から三々五々と第3児童館の建物目指してやってきます。9月6日（月）午前10時から12時過ぎまでの2時間あまり、プレイス広瀬と第3児童館の活動の様子を見学させていただきました。

児童館に併設された子育てプレイス広瀬の恵まれている点は、その1つ、広い室内空間が確保されていることです。子育てプレイスのスペースは決して広いとは言えませんが、児童館スペースの部屋を使うことによって、親子はゆったりとした時空間を確保することができます。なかよしなのでしょう。3組の親子がおしゃべりに花を咲かせながら、子どもを遊ばせていました。

その2は、スタッフ数が潤沢になることです。プレイスの親子が児童館部分に出て行くことによって、児童館職員にも接することができるからです。たまたま訪問した日は、プレイスと児童館共催の“ベビールーム”の活動が組まれており、児童館にあるホールで十数組の親子が集まって、スタッフの司会で自己紹介をし、一本橋コチョコチョコなどの遊びをした後、母親たちは2組に分かれてハートの写真立て作りを行っていました。その間、子どもを3人のスタッフがたたみスペースで保育に当たっていました。児童館職員が造形の指導に当たるため、保育はプレイスのスタッフが引き受けており、そこにボランティアの方々も参加していて、うらやましいほど、人手が多かったのです。そのような感想を漏らすと、「社会福祉協議会に頼んで、無償ボランティアの導入も図っている」ということでした。その3は広い庭があることです。この庭を活用したら、親子が豊かな活動体験を広げることができるだろうと思いました。

（諏訪きぬ）。

何より良いなあと思ったのは、ソファーもあって妊婦さんがゆっくりくつろぎながらおしゃべりしていた事です。妊婦さんには特に喜ばれると思いました。部屋の広さも丁度良く、目も手も届く距離の中で遊ばせることができますが、少し年齢が上がって身体を動かして遊ぶような子は物足りなくなって、児童館側で遊ぶようになるそうです。

また、母親が子どもから離れてリフレッシュできるイベントが用意されていて、9月はマグネット作りをするそうです。この日も申込みに訪れる親子の姿を見かけました。イベントのある日は来訪者が多くなるそうです。中にはイベントのある日だけ来る方もいるそう！母親はやはり息ぬきを求めているのでしょうか…

（島野 芽久美）



子育て支援団体 子育て支援センター・ハートぽっぽ

団体名	風の森みどり保育園 子育て支援センターハートぽっぽ	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	狭山市入間川1235-3 TEL 04-2957-5335 FAX 04-2957-8221	
活動場所	保育園	最寄の駅「狭山市駅」 及び停留所（ ）
活動日時	月～金 午前9時～12時 午後1時～3時	
会費	なし	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て相談 ・親子であそぼう会&交流会 ・製作遊び・うた・手遊び・簡単おやつ作り 離乳食・給会の試食・子育て講演会。 ・読み聞かせ・観劇・年中行事への参加等をしています。 	
対象年齢	0才～就学前の子どもと保護者	
募集時期	特になし	
人数	特になし	
主催者からのメッセージ	<p>支援センターを併設している保育園の園長として大切にしている事は、支援センターを親子で利用し、楽しい気持ちを持ってもらうこと、すこしでも多くの仲間、友達をつくってもらうこと、またどんなちいさな子育ての悩みでも職員に気軽に相談して欲しいこと等です。日々、初めて来る親子も居ますし、子どもの年令もバラバラですので、母親が自分のからにとじこもることなく、いろいろな作業やあそびの中でまた、保育園の子どもたちの元気にあそぶ姿をみながら、子育ての楽しさ、大変さ、むずかしさを感じていただきたいと思っています。その大変さ、むずかしさを少しでも解消できるようお手伝いするのが支援センターの役割ではないかと常々考えております。何より明日もまたこようね、と思ってくれる親子づれがより多く集まってくれる事を願っています。</p>	
参加者の声		
支援者の声		
活動して困ったこと		
これからの展望	<p>ティタイムコーナーづくり（※利用している方同士、またセンター担当者もゆっくりできる場を日づくりをしたいと思っています。</p>	
ネットワーク事業についての感想		



10月だというのに、汗ばむほどの陽気に恵まれたある日の午前中、ハートぽっぽへお邪魔しました。風の森みどり保育園内にある当施設から眺められる畑風景にまず心が和みます。保育園の園庭は、園児が使用しない時間帯（通常11:00位～11:45頃まで）には、ハートぽっぽへやって来る子どもたちにも解放されています。最近園庭が拡張され、新しい滑り台やブランコ・鉄棒などの遊具、芝生コーナーも出来ていました。芝生の上をはだしで歩くと心地良いこと。一緒に来ていた私の2才の娘も大はしゃぎで芝生の上をかけっこしたり、何度もすべり台をすべって見せてくれました。

小さな乳のみ子、やんちゃなお兄ちゃん、お姉ちゃんをかかえたママさん達は、優しい先生方のお陰で気持ちのやすらぐ、そして楽しい午前中の一時を過ごされているようでした。

(吉野 祥子)

木のぬくもりをいっぱい感じることでできる保育園でした。室内には、手作りのおもちゃや木のおもちゃがたくさんあり、園庭は子どもがはだしになって遊べる環境になっていて、親も子どもも安心して遊べる所だと思いました。

芝生の広場があり、子どもとお母さんが裸足になって一緒に走り回って遊んでいる風景を見て、穏やかな気持ちになりました。

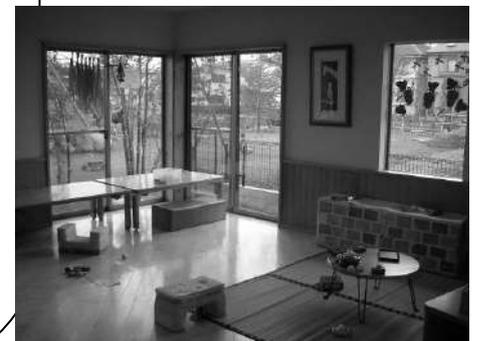
悩み事がある時には、子育て経験のあるセンターのスタッフ（保育士）に聞いてもらうことができます。また、保育園に併設したセンターなので、園児と先生のかかわりを近くで見て学べます。

その上、園児の様子を遊びながら見ることが出来るし、園児と一緒に行事に参加する機会もあります。ここは、親も子どもも、たくさん刺激を受けることのできる場所だと思いました。

(田村 裕子)



広々とした園庭



アットホームな子育てセンター

園内には専用の部屋は用意されており、月～金曜日の9時～12時と13時～15時に開かれています。

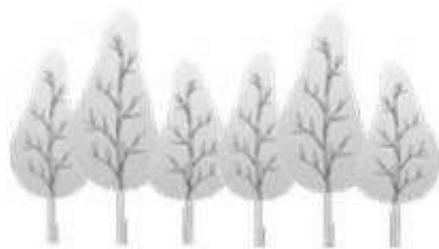
園に足を踏み入れると、その独得な雰囲気には驚かされます。保育園とは思えない開放感あふれる園舎、広い敷地、その中をのびのびと遊ぶ子ども達。保育園というとせまい敷地に建物が建っているイメージがありましたが、ここの保育園は子どもたちのリゾート地みたいです。

また、園児と一緒にいるため、子どもも母親も、他の園児を見て「あ～こうやって遊ぶんだ」とか「あんな風にできたらいいな」と学ぶところはたくさんあるのもよい点です。

(島野 芽久美)

子育て支援団体 堀兼みつばさ保育園

団体名	堀兼みつばさ保育園	
郵便番号・住所	〒350-1312 狭山市堀兼593-1	
TEL・FAX	TEL 04-2957-4955 FAX 04-2956-7799	
メールアドレス		
ホームページ	http://www.horikanemitsubasa.net	
活動場所	堀兼みつばさ保育園	最寄りの駅「新狭山」
活動日時		及び停留所「 」
会費	なし	
活動内容	おやこでタッチ・タンタン体操→親子体操 おはなしのへや、作ってあそぼう お誕生日会、子育て相談などを行っています。	
対象年齢	1歳～	
募集時期		
人数	15組～30組	
主催者からのメッセージ	親子で楽しんで参加できる様々なイベントを開催しています。お子さんと一緒に体操をしたり、製作をしたりしてみませんか？	
参加者の声		
支援者の声		
活動して感じること 困ったこと		
これからの展望 (やりたいこと等)		
ネットワーク事業 についての感想		



子育て支援団体 中央児童館

団体名	狭山市立中央児童館	
郵便番号・住所	狭山市入間川4-14-7	
TEL・FAX	TEL 04-2953-0208 FAX 04-2953-0208	
メールアドレス	GSP31116@nifty.com	
ホームページ	http://www.nihonhoiku.co.jp/jidoukan/sayamachuo/ ☆	
活動場所	狭山市立中央児童館	最寄駅「稲荷山公園」
活動日時	AM9:00～PM17:00	及び停留所 狭山市駅より
会費	なし	稲荷山公園行き「住宅入り口」
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援事業(保育有)年12回(子育ての話やクラフトなど) ・乳幼児事業(はいはい0・1・6才 よちよち1・6・2・6才 なかよし2～4才) 乳幼児対象 ・親子バス遠足、ハロウィン、クリスマス、節分、ひなまつり、おでかけ 児童館 ハンドベルクラブ、こどもクラブ、天文クラブ、ダンスクラブ、デイキャンプ 小中高生対象 油絵、カントリー雑貨、クッキング、工作、陶芸、スポーツ、昔あそび、 クリスマスバスでプラネタリウム 小学生対象 	
対象年齢	0～18才	
募集時期	自由来館・事業内容により募集有り	
人数	自由来館・事業内容により定員有り	
主催者からのメッセージ	0～18才の色々な年齢の子ども達が楽しく安全に遊べる地域に根づいた場です。学校や家庭だけでは体験できない活動や友達づくりの場でもあり、地域のおとな達も一緒に支えてくれる場です。児童館はプレイスと渡り通路でつながり行き来出来ます。プラネタリウムもあり種々の遊び体験もできます。	
参加者の声	建物はレトロですが、アットホームな感じが気に入ってます。これからもアットホームな中央児童館であってほしいです。 外観は昔のままですが、中身はとても充実していてとても楽しめていいですね！	
支援者の声	地域の方々、児童館ボランティア、児童民生委員母親クラブの皆さんに支えられての中央児童館です。	
活動して困ったこと	いつでもこども達が安心・安全に遊べる居場所としての重要性を改めて感じています。	
これからの展望(やりたいこと等)	より一層、地域の中で子ども達の遊びの拠点になり、たくさん子ども達が遊びに来てくれる事を望んでいます。中央児童館が外に出かけて、いろいろな方面への多様化した活動へと広げていきたいです。	
ネットワーク事業についての感想	ネットワークにより横のつながりが出来、情報交換の場として情報が共有でき、子育ての応援ができればよいと思います。	



子育て支援団体 第2児童館

団体名	狭山市立第二児童館	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	〒350-1308 狭山市中央3-3-31 04-2958-7407 http://dai2jidokan.roukyou.or.jp	
活動場所	狭山市立第二児童館遊戯室・体育室・遠足移動児童館	最寄りの駅「狭山市駅」 及び停留所 狭山台団地行き 「井戸窪前」
活動日時	開館時間 9時～17時	
会費	なし(内容により実費負担あり・・・入園料、写真代など)	
活動内容	・いちごクラブ、みかんクラブ、りんごクラブ、 ・さくらんぼ広場、おはなしタイム、ランチタイム、 大きくなったかな週間、豆まき、クリスマス会、 虫歯予防デー移動児童館等を行っています。	
対象年齢	0歳～18歳まで	
募集時期	自由来館。事業内容により募集有り	
人数	〃 〃 定員なり	
主催者からの メッセージ	家庭的な温かな雰囲気大切にしています。また、年齢にあった季節感のある楽しい 事業を行う中で、乳幼児を持つ親同士の仲間づくりを応援しています。	
参加者の声	親子でいつも楽しく事業に参加しています。館庭に季節のお花をいつもきれいに植えて 下さっていたり、多目的トイレや遊戯室のカーペット等設備の面でも徐々にきれいにし て下さっているので、気持ち良く利用させていただいています。	
支援者の声	いちご、みかん、りんごクラブの時には、民生委員さんが来て下さって参加対象児の下 の子ども相手や、事業のお手伝いをして下さっています。また、母親クラブもあり、年に数 回、乳幼児の保護者向けにクラブ等を作る時間を設定しています。	
活動して 困ったこと	お子さんから目を離して、保護者同士、会話に夢中になってしまう事があり、保護者同 士の情報交換も大切と認識しておりますが、プレイスのような独立した場ではないの で、安全面を考えると、心配になってしまう場面があります。	
これからの展望 (やりたいこと等)	保護者のニーズに応えられるように保護者を対象とした事業(保育付きなど)に、取り 組めたらいいと考えています。	
ネットワーク事業 についての感想	狭山市内の子育て支援団体が集まりを持てたことは、これからの子育て支援のネット ワーク作り、情報の共有等の第一歩としてとても有意義なことだと思います。	



第2児童館 訪問記

10月初旬のある日、狭山台団地のそばにある第2児童館を訪問しました。スタッフの先生方は、にこやかに私たちに対応して下さいました。ありがとうございました。午前中に訪問した為、小さな子どもさんばかりが、団地がそばにあるので、午後になると小学生の利用も多いということです。

行事も盛んに行われ、毎月の事業以外にも春夏冬と3回お祭りの催しがあるそうです。周辺におすまいの方々のボランティアもあって、毎回1000人以上の参加がある程盛り上がっていると伺い、びっくりしました。

今年の秋祭りは趣向を変えて、ハロウィン祭りを開催するそうです。きっと子どもたちも楽しみにしているはず・・・ですよ。

(吉野 祥子)



広い園庭



充実した図書室



赤ちゃんのためのコーナー

子育て支援団体 第3児童館

団体名	狭山市立第三児童館	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	〒350-1321 狭山市広瀬2-2-17 TEL04-2952-7120 FAX04-2952-7120 sayama-dai3@swan.ocn.ne.jp http://www.sayama-dai3.com/	
活動場所	同児童館内ホール、図書室、工作室、館庭	最寄りの駅「狭山市駅」 及び停留所 西口より西武バス 「広瀬消防署前」
活動日時	乳幼児向事業午前中が多い。小中高生随時	
会費	費用がかかる事業もあり、随時集金	
活動内容	0歳～18歳までのお子さんと保護者の方に遊び場として館内の庭を利用していただいています。卓球やバドミントン、その他いろいろなおもちゃを貸し出しています。チャイルドルーム(2歳～4歳)は、月2回自由参加でふれ合い遊びなど楽しめます。通年の小学生向事業(キッチンクラブ、一輪車クラブ、組み木クラブ)や小学生中学生向けの単発事業や遠足など楽しめる事業化沢山あります。	
対象年齢	0歳～18歳	
募集時期	事業によります。広報ホームページ・児童館便りを見て下さい。	
人数	自由参加の事業以外はその都度人数が変わります。	
主催者からのメッセージ	狭山市立第三児童館は館内の各部屋・窓も多く明るく広い空間で伸び伸び遊べます。庭も広いので走り回って遊べます。駐車場も広いので遠い方も車でお越し頂けます。1階のスペースにはプレイス広瀬も有り、ニーズに応じて両方の施設を使えるので、赤ちゃんがいる方にも喜んでいただいております。	
参加者の声	チャイルドルームでは河原文庫さんのパネルシアターや絵本の読み聞かせ、エプロンシアターが楽しめてうれしいです。通年の小学生事業：一輪車クラブでは他になかなか無いものなので有難いです。キッチンクラブも通年なので上手になれます。組み木クラブも大きいパズルなど手のこんだ作品が作れてうれしいと思っています。	
支援者の声	昨年度の工事により、館内が明るくきれいになり、ホールに幼児スペースが出来て、ダイナミックに遊んでいる子ども達を保護者が近くで見守ることが出来るようになりました。図書室が館の中心になり、明るく利用しやすくなりました。	
活動して困ったこと	児童館を利用して下さる保護者の方がとても協力的で助かっています。子ども達も元気に挨拶出来る子が多く気持ちが良いです。ほとんどの人はルールを守ってくれていますが、たまに携帯電話の充電をする人やお菓子を食べる人が居るので困ります。事業の時の保育ボランティアの方々やお祭りのボランティアの方々など多くの人達に助けいただき感謝しています。	
これからの展望(やりたいこと等)	小学生や中学生、高校生の意見や希望を聞き、新しい事業を計画したい。お祭りなど子ども達主体のものや、お母さん達にも楽しんでいただける乳幼児事業を考えています。	
ネットワーク事業についての感想	市内の子育てにかかわる施設同士が情報を交換したり協力し合うことにより、子育て支援がもっと充実出来ると思います。他の施設の様子がわかったり、職員の方とお知り合いになれて本当に良かったです。	

第3児童館 訪問記

10月のある日、第3児童館へお邪魔しました。予定より訪問時刻が遅れたにもかかわらず、館長先生をはじめスタッフの先生方がにこやかに出迎えてくださいました。同施設には、オープンしたての子育てプレイス広瀬が併設されています。児童館とプレイスの先生方がコミュニケーションをとり、協力して運営されていると感じました。

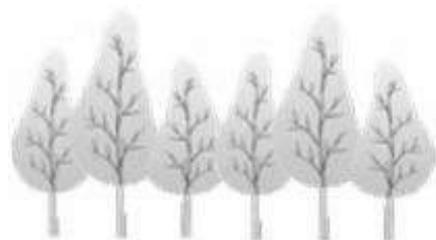
1年間に5回のおまつりが企画されており、毎回好評だそうです。また、不用になった育児用品の交換など、親にとって嬉しいイベントも企画されているとのこと。館内各所には、大きな手作りのアイデアが盛り沢山です。たとえば、体育館内には手作りのパーティションがあり、小さな子どもも大きな子どももそれぞれが安全に楽しく遊べるような工夫がされていました。

(吉野 祥子)



子育て支援団体 第4児童館

団体名	狭山市立第四児童館	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	〒350-1317 狭山市水野891-4 TEL/FAX 04-2958-7992	
活動場所	同上	最寄の駅「入曽&武蔵藤沢」 及び停留所「 」
活動日時	第1月曜以外の9:00~17:00	
会費	行事による	
活動内容	地域の0~18歳の子どもに健全な遊びを与え、情操を増進情操を豊かにするよう活動をしています。	
対象年齢	0~18歳	
募集時期		
人数		
主催者からのメッセージ		
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・友人との関わりが体験できるので、もっと来館したいです。 ・館内が清潔で先生の親切でよいと思います。 	
支援者の声		
活動して困ったこと		
これからの展望 (やりたいこと等)		
ネットワーク事業 についての感想		



第4児童館 訪問記

昔、わが子がまだ幼かった頃、「児童館を！学童を!!」と運動していました。そしてその子達が成人した頃、近くに出来たのが第4児童館です。感慨深い思いで訪問しました。まず事務室で館長さんの説明を受け、ハメパッチンキーホルダー(?)をつくらせているというホールへ案内してもらおうと、5組程の方が写真を手に指導員さんと作っていました。

「よくいらしゃいますか?」「近くですから・・・」「いいですね」・・・と思わず会話が弾みます。近くにこのような施設があるのは安心だと思いました。図書室では、1組の父子が静かに読んでいました。図書室も充実しているところが、児童館の良さなんだろうと思います。・・・活動の場が多様でうらやましいと思いつつ、おいとましました。

ハメパッチンキーホルダーの教材を1個購入させていただき、当プレイスでもやってみようとお話すると、快く連絡先を教えてくださいました。これもネットワークの取り組みの1つの成果。・・・互いに助け合い励まし合って子育て支援のネットワークを密にしたいものだと思いました。

(浪岡 満子)



他の児童館も同様ですが、月齢別のクラブがあり、色々な催しもあるので楽しめると思います。

こちらは公民館と併設しているので、公民館内の他のサークルの方との交流もあります。お年寄りの方とも接する事ができますし、ママだけでなく、パパと子どものイベント(芋掘り等)もあり、とてもいいと思いました。

来ていた方は「おもちゃが色々あって楽しい」とお話しして下さいました。

(高八重 恵)



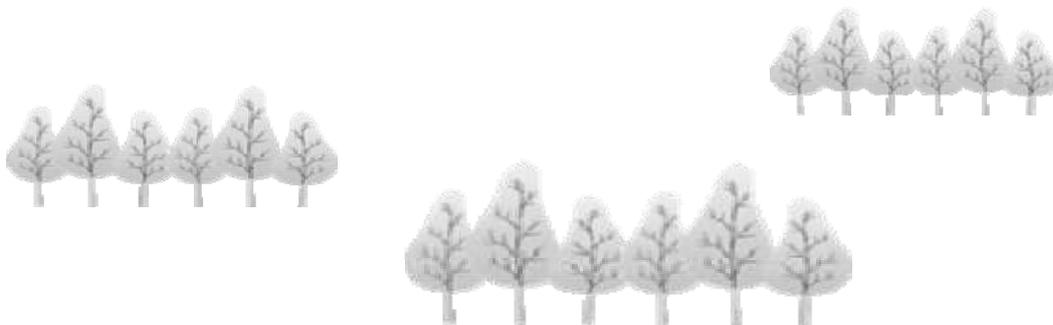
肌寒い雨ふりの午前中、第4児童館を訪問しました。これまで児童館を利用することがなかったため、今回の訪問をとっても楽しみにしていました。子育てプレイスとは異なり対象年齢が18歳までと幅が大きいので、児童館で開催するイベントも多種多様です。子どもの成長にあわせ、今後は児童館も利用したいと思いました。

公民館と併設しているため子どもたちが、他のサークルに参加するなど大人と交流するイベントもあるそうです。

(吉野 祥子)

子育て支援団体 あいあい

団体名	あいあい	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	〒350-1335 狭山市柏原1154 柏原地区センター TEL 04-2952-2221 FAX 04-2954-7884 kasi-kom@city-sayama.saitama.jp 有	
活動場所	柏原公民館 和室	最寄りの駅(狭山市駅)
活動日時	月2回 主に第2・第4木曜日 10:00～11:15	及び停留所 西武柏原、ニュータウン行き
会費	無料 材料費のみ実費	(柏原南) 徒歩5分
活動内容	①親子の触れ合い遊び ②親子同士の交流 ③季節の行事 ④誕生会 ⑤異年齢の子ども達の交流	
対象年齢	0歳～2歳位の子どもと保護者	
募集時期	随時 申込み不要	
人数	不特定	
主催者からのメッセージ	沢山のお母さん達とお話したり、お友達を作って気分転換をしてみませんか。 子育てが楽しくなるようお母さんの“ゆりかご”を目指しています。	
参加者の声	あいあいのお陰で子育てを楽しむことができました。転居したばかりででしたが、友だちを作ることが出来て安心できました。色々な相談事に気軽に答えてくれるので助かります。	
支援者の声	柏原には児童館が無いので気軽に遊びに来てもらえる場を作っています。 親子のふれあう遊びを大切にしてくれており、参加者は毎回笑顔で帰っていきます。	
活動して困ったこと	市の支援事業のため活動器材等のバックアップが得られ、財政面の心配が少ない。 また、会場等安心して確保ができています。参加者が多くなり、会場が狭くて困っています。	
これからの展望 (やりたいこと等)	安心して仲間づくりができ、母親自身が子育て支援を地域で積極的に取り組めるようバックアップをしていきたい。地域の子供達や高齢者との関わりを活動に取り入れたい。	
ネットワーク事業 についての感想	市民の方々に子育て支援事業の情報が広がり、皆さんの事業への参加が活性化するよう、情報交換できる活動になることを希望します。	



子育て広場あいあい 訪問記

柏原公民館で活動している“子育て広場あいあい”を訪問しました。とても賑やかで、スタッフが常に親子に声をかけていて、いい雰囲気でした。公民館での活動は、地域と交流ができたり、ご近所でお友達が作れたりと良いところがいっぱいあるのでは・・・と感じました。私は、今まで、このような公民館で活動している場所に子どもと一緒に行ったことが無かったのですが、この取材を通して、市内にはたくさんの子育て広場があることを知り、利用していきたいと思いました。

「子育て広場あいあい」は、親子で一緒に活動する他に、ママの時間という子どもと離れて活動する時間があり、ママ同士でゆっくり話をしたり、ママ一人の時間が持て、気分転換できるので良いなと思いました。

(田村 裕子)



18組の親子と6名のスタッフが20畳の和室に集まっていました。挨拶・手遊びの後、23日の柏原公民館のお祭りに参加する準備として、おみこしにつける子どもの似顔絵を書いたり、宇宙人風ヘアバンドを作っていました(宇宙、ロケットをテーマにするそうです)。ロケットダンスを披露することでダンスの練習もあり、のりのりの子ども達でした。

その後10月生まれの子どものお誕生会もありました。手作りの紙粘土製バースデーケーキにろうそくを立て、ハッピーバースデーをうたって紙吹雪を豪快にまいてお祝いをしていました。(当日は残念ながら10月生まれの子どもさんはいなかったのですが、みんなのお祝いをしていました)。

今年で公民館での活動が8年目になるそうです。「お母さんのゆりかごをつくりたい」ということで始まった活動だということでした。「お母さんの笑顔が子どもにはねかえる」というスタッフの言葉が印象的でした。

(川田 千春)



子育て支援団体 Kid's Club めりーごーらんど

団体名	Kid's Club めりーごーらんど	
郵便番号・住所	〒350-1305 狭山市入間川2-7-27	
TEL・FAX	04-2954-7757	
メールアドレス	yoshiko-merry@mbh.nifty.com	
ホームページ	http://homepage3.nifty.com/merry-go/	
活動場所	狭山市立中央公民館	最寄りの駅「狭山市駅」 及び停留所
活動日時	水/金の中から 月3回 10:30～11:30	
会費	1500円	
活動内容	遊びを通じて子ども同士のコミュニケーションを取る。 お母さんたちの情報交換の場作り たくさんの体験(遊び・料理・野外活動など)の場作り 家族写真館でのおはなし会(2～3ヶ月1度)を無料で行っています。	
対象年齢	1～4歳の未就園児と保護者	
募集時期	随時	
人数	18組の親子(3月現在)	
主催者からのメッセージ	元幼稚園教諭2名が 子育てを楽しめる環境を作りたいと15年前に始めました。遊びを通して子ども同士のコミュニケーションを作ったり、お母さんたちの話し相手になることで子育ての不安や悩みを解消していくのが目的です。 家では、できないような遊びや仲間といっしょにやると楽しい遊びを取り入れて毎回みんながわくわくするような活動を目指しています。	
参加者の声	最初は子育てに不安がいっぱいで入会しましたが、みんなと過ごすうちに やれることが増えて来て、親子共、少しずつ 自信が持てるようになりました。知らない遊びも経験できて 子育てを楽しめるようになってきました。	
支援者の声		
活動して感じること 困ったこと	会員募集 宣伝方法 (私たちの活動をもっと多くの方に知ってもらいたい)	
これからの展望 (やりたいこと等)	多くの親子が楽しめるような子育て環境を引き続き作り、それ以外にもおはなし会やコンサートなど幼児や小学生が楽しめるような環境作りをしていきたいと思ひます。	
ネットワーク事業 についての感想	ネットワーク事業は、お互いに連携しあい、刺激し合い、よりよい環境で助け合っていきたいと思ひます。	



KID'S CLUB めりーごーらんど 訪問記

Kid's Club めりーごーらんどは、会費制で月2回行われています。元幼稚園の先生おふたりが、子育てを楽しめる環境を作りたいと15年前に始めたそうです。遊びを通して子ども同士のふれあいをはかたり、母親の子育ての不安や悩みを解消していくことを目的としています。

ただ遊ぶだけではなく、幼稚園のような学びやステップアップする場を作りたいとスタッフの方は話されました。ときには数を教えたり、絵の具で遊んだり、料理もしたりするようです。

おふたりはとてもハキハキされていて、パワーをもらえるような方々でした。ピアノや音楽を利用して運動したり、家の中や個人ではできないような遊びをしてくれるのが魅力的でした。

(藤本 美輝)



公民館の一室で行われているサークルでした。取材時は1歳～3歳くらいのお子さんが8名程度いました。普段の半分くらいだそうです。

毎回同じ様に行っている様子で、始めの挨拶、先生の話、お名前・・・とピアノに合わせて歌ったり、お返事したりと慣れた様子で子ども達も楽しんでいました。今回は大きな紙に絵の具をボールにつけて転がして模様をつけたり、ブラシ等をつかって自由に描いていました。製作を

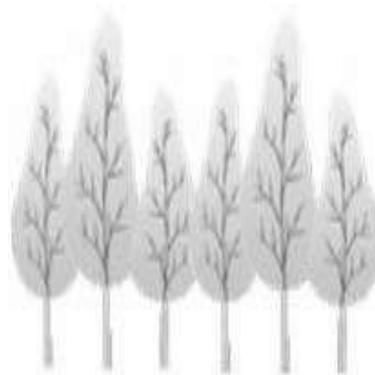
したりすることもあるそうです。ここでは、活動する際の導入、説明、注意まで丁寧に語りかけていて、先生のお話を聞いたりする態度にも気を配っているようでした。活動を見ていると、幼稚園や保育園のような印象を受けました。幼稚園に入る前のお子さんのプレ活動としてもよいと思いました。

(金子 あや子)



子育て支援団体 すくすく

団体名	親子サロン すくすく	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	代表 石田勝 狭山市広瀬台1-34-33 TEL04-2953-5548	
活動場所	富士見公民館 和室	最寄りの駅(狭山市駅)
活動日時	毎月第3金曜日 AM10:00~12:00	及び停留所 狭山台南系内
会費	1回 100円	「富士見公民館前」
活動内容	出入り自由な子ども達の遊び場 子育て中の親(母親達等)の交流の場の提供と見守り	
対象年齢	0歳~3歳位迄の未就園児と保護者	
募集時期		
人数	特になし	
主催者からのメッセージ	見守りのメンバーはボランティアのシニアです。お母さん達が息ぬきもできてホッとする場でありたいと考えています。	
参加者の声	親がホッと出来る時間を過ごせることは嬉しいことです。楽しい手遊び等で楽しみたいと思います。参加して色々な方との交流を深めつながりが出来れば…と思っています。	
支援者の声	安全に子ども達が時間を過ごせるよう見守っていくとこに心がけたいと思っています。何かあった時は耳をかたむけ、お話を聴いて寄り添っていくよう心がけていきたいです。	
活動して困ったこと	ボランティア同志のチームワーク。駐車場の確保。	
これからの展望(やりたいこと等)	学習会等を開いてボランティア同志学習しあい、スキルアップをしていきたいと思っています。	
ネットワーク事業についての感想		



当日は天気も良く、とても明るくて、爽やかでした。畳の部屋で遊べるのは、とても気持ちがよいものです。おもちゃはさほど大きなものではないのですが、運動量が多くなったり走り回ったりすると、やや狭く感じられるかもしれません。取材当日は、乳幼児情報センターのスタッフが来て、パネルシアターや体を使った遊びをしていました。その間、取材が中断してしまいましたが、親同士の会話も多く、親同士のつながりは深まっていると感じました。口コミで参加者も増えているということです。先生の中に男の人がいるのも楽しそうでした。

(藤本 美輝)

公民館の和室で行われていました。十数組の親子が参加しておりとてもにぎやかでした。ボランティアの方々も10名程度おり、お話ししたり折り紙をしたり、一緒に遊んだりしていました。普段はボランティアの方々が手遊びや体をつかった遊びなどを行っているようです。

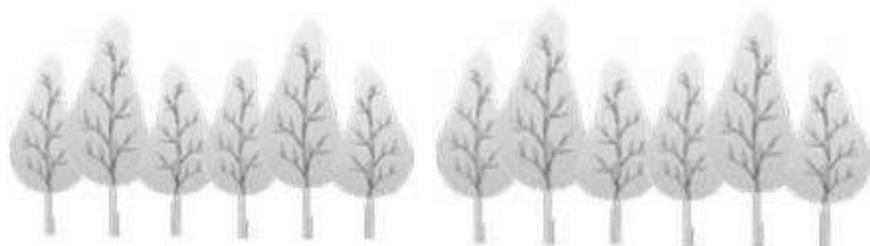
初期は、数名程度の参加だったそうですが、口コミ等で次第に参加人数も増え、毎回10人以上の参加人数になったそうです。参加している方々は顔見知りやお友達のように、お子さんもお母さんもリラックスしてとても楽しんでいる様子が見られました。ボランティアの方々は、子ども達のおじいちゃん・おばあちゃん世代の方も多く、親子の様子をニコニコと見守り「楽しいですよ!!」と元気いっぱいにお話してくれました。手作りのおもちゃもあり、子どもたちも楽しそうに遊んでいました。

(金子 あや子)



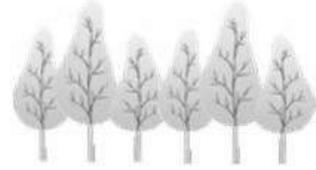
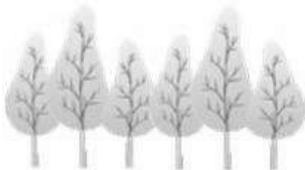
子育て支援団体 スマイル キッズ

団体名	Smile Kids (スマイル キッズ)	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	〒350-1335 狭山市柏原2335-1 TEL 04-2955-2001	
活動場所	主に柏原第1区自治会館	最寄りの駅(新狭山駅)
活動日時	月1回	及び停留所「 」
会費	年会費200円/子ども1人	
活動内容	・ママ交流会 ・おいもほり ・リミック ・公園あそび	季節ごとにイベントあり
対象年齢	就園前幼児	
募集時期	いつでもどうぞ	
人数	15人前後	
主催者からのメッセージ	明るくたのしいママ達がたくさんいますので、ぜひ1度遊びに来てください。	
参加者の声	ママ達で作ったプライベートのサークルにしては、企画や内容がしっかりしていて、子どもたちも毎回、参加を楽しみにしています。	
支援者の声		
活動して困ったこと	スタッフの引き継ぎ(後継者)	
これからの展望 (やりたいこと等)	お誕生会	
ネットワーク事業 についての感想	支援団体パネル展の作成は大変でしたが、市内の様々なサークルを知ることができ、とても参考になりました。	



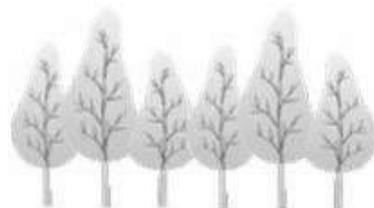
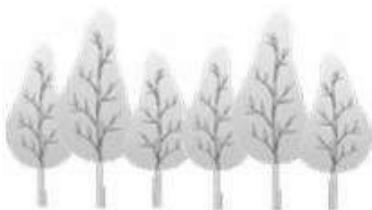
子育て支援団体 るんるん

団体名	親子サロン るんるん	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	〒350-1317 狭山市水野467-57 TEL 04-2959-6324	
活動場所	フラワーヒル東公園管理事務所内ホール	最寄りの駅「入曽」
活動日時	毎月第1水曜日 10:30~12:00	及び停留所「フラワーヒル」
会費	一組につき100円	
活動内容	出入り自由な子どもたちの遊び場 お母さんたちの交流の場 手遊び・工作	
対象年齢	0歳~3歳	
募集時期	自由参加	
人数	自由参加(現在10組)	
主催者からの メッセージ	初めて子育てをしているお母さんが孤立しないよう支援したい。	
参加者の声	楽しい。お友達ができました。 住んでいる地域の方が自分の子どもの成長を見てくれるのが嬉しいです。	
支援者の声	この活動の経験から身近な親子づれにも声をかけられるようになりました。 支援者自身もふれあいを楽しんでいます。	
活動して 困ったこと	お金がないことです。	
これからの展望 (やりたいこと等)	このような場所をもっとふやしたいと思います。 自治会等に入っていない若いお母さんたちにも知らせたいです。	
ネットワーク事業 についての感想	特になし	



子育て支援団体 にこにこ

団体名	にこにこ	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	〒350-1332 狭山市下奥富1995-3 TEL 04-2953-1788	
活動場所	広瀬公民館	最寄りの駅「狭山市駅」
活動日時	第2・4月曜日	及び停留所「 」
会費	無	
活動内容	10:30～子どもは名札をつけて、自由に遊びます。お母さんは、遊びを見守りながら、お母さん同士の交流を計り、仲間づくりをします。 11:45頃片づけをし、手遊び・歌遊びなどをして、12:00にさようなら	
対象年齢	0歳～就学前の子どもと保護者	
募集時期	特に募集はしないが、参加は自由。いつでも受け入れます。	
人数	2・3組～10組位。	
主催者からのメッセージ	親子で一緒に遊びながら、情報交換を計り、仲間作りが出来たら良いと思います。肩の力を抜いた息ぬきの出来る場所です。 地域の中で多くの大人に見守られて子ども達が育っていけたら、うれしいですね。	
参加者の声		
支援者の声		
活動して困ったこと	活動の部屋が程良いスペースなので、大人の目が届き安心して遊べるのが良いと思います。もっと良質の玩具があったら良いのですが・・・。	
これからの展望(やりたいこと等)	今までと同様の活動を続けていきたいと思っています。いろいろな遊び(手遊び、歌遊び、と共に時には折り紙、新聞紙や布を使った遊び、小麦粉粘土、紙芝居、パネルシアターなど)の提供、伝統行事の紹介、お母さん年の仲間づくり…など。引き続いて通信の発行を行います。	
ネットワーク事業についての感想		



子育て広場「にこにこ」 訪問記

保育園を退職された先生が二人、子どもたちと一緒に遊んでくれます。その間、お母さんたちはホッと一息。子どもたちを見守りながら、お母さん同士のおしゃべりや情報交換をすることができます。月2回、午前中の10:30~12:00の短い時間ですが、平均5~6組の親子が参加されるとのことでした。家にこもっているよりはこういった場所へ出かけていって親子ともにリフレッシュできるとよいと思います。

衣装ケースいっぱいのおもちゃに積み木、たくさんの紙芝居や本やブロック。一人一人名札をつけて遊びます。就学前までの子ども達とお母さんが皆、散歩がてらやって来ます。

講座が行われる都度、先生が「にこにこ」というミニ通信を発行していて、手遊びやおやつレシピなどが掲載されています。

若い元気な先生も魅力ですが、子育てのベテラン先生と一緒にということだけで安心したり、甘えたいと思ってしまうのは私だけでしょうか…？（笑）

（島野 芽久美）



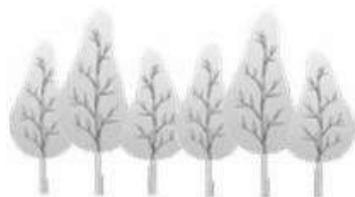
元々は子育て講座から始まり、“参加者が引き続き遊べる場所を提供するため”に開かれたということです。伺った当日は雨の為、残念ながら利用者はいませんでした。通常は平均5、6組は来るそうです。主に近所から徒歩や自転車での利用が多いようです。月2回、毎回の開所の時に配られる『にこにこ通信』には、手遊びとおやつを紹介があり参考になります。それほど広さはない部屋なので、おもちゃはブロックや本が中心です。公民館主催の子育て講座は今でも年に1~2回、保育付きで行われています。

（藤本 美輝）



子育て支援団体 ぴょんぴょん

団体名	親子サロン ぴょんぴょん	
郵便番号・住所	狭山市水野204-12	
TEL・FAX	TEL 04-2958-0273 FAX 同	
メールアドレス		
ホームページ		
活動場所	東急台自治会集会所	最寄りの駅「入曽駅」
活動日時	毎月第3水曜日 10時～12時	
会費	一家族につき100円	
活動内容	<p>出入り自由な子どもの遊びの場の提供 お母さん達の交流の場 手遊び、工作コーナー、指圧コーナー、折り紙など楽しい時間を 過ごしてもらおうよう工夫しています。</p>	
対象年齢	0歳～4歳くらい	
募集時期	自由参加	
人数	自由参加	
主催者からのメッセージ	支援者はみんな、なごやかで仲良しです。遠くに行けない人、近くにあればと思う人のための場所です。	
参加者の声	<p>広くていいね。みんなの中に入りやすかった。小さい時からみているので、「大きくなったね」と言われるのはうれしいです。気軽に参加でき、子ども達を見て、ひと息つけます。</p>	
支援者の声	<p>ここに来れば楽しい。支援者自身が楽しいし、こちらの方が遊んでもらっている感じです。赤ちゃんからパワーをもらっています。</p>	
活動して困ったこと	<p>困ったことはありません。みんな好きなことをしていますが、それがいいところです。 お母さん達が喜んでくれて、私たちもうれしいです。</p>	
これからの展望(やりたいこと等)	地域で活動するサロンのモデルケースとして、頑張っけて続けていきたいです。	
ネットワーク事業についての感想	支援団体の紹介してもらえるのは、いいと思います。	



びよんびよん訪問記

「こんな場所があったんだ！！」
まずびっくり。なんととっても子育てで疲れた体を指圧してくれるサービスには驚きました。これを目当てに来るママたちもいるぐらい大人気でした。

入り口では初めて来るママをお出迎えしてくれて、ドキドキのママもとても入りやすい空間になっています。

プロのスタッフによる折紙教室・手遊びなどが行われていて、年齢に合わせた遊びの工夫も感じられました。サポーターさんの気遣い、心遣いがとても心地よく、また行きたいと思わせてくれる場所でした。

(原田 理恵)



我が家のすぐ近くで、こんなに大勢のボランティアの方々が子育て中のお母さん達を支援する活動していることは知りませんでした。東急台集会場・・・昭和40年代に入居して、子育て真っ最中だった方々が子育てを終え、応援団になっています。

若い方がたくさん集まって、指圧を受ける人、折り紙を教えてもらう人、遊びを始める人・・・とても自然な流れでした。ここに来られる人は幸せなんだろう・・・そして赤ちゃんを抱っこしているボランティアのみなさんも赤ちゃんからエネルギーをもらっているんだろうな・・・と思いました。互いの幸せのためにここ“びよんびよん”は月1回開かれているんだろうな・・・とあたたかい気持ちをもっておいとましてきました。このネットワークづくり事業を通じて、狭山の子育て支援団体がつながり、共に助け合い、学びあっていくこの取り組みは、素晴らしいと思います。

(浪岡満子)

会場は広く、乳幼児のおもちゃから、ジャングルジムまであり、手作りおもちゃも豊富で多くの子どもが遊んでも、飽きないようになっています。取材当日は、来場者もスタッフも普段より多いようでした。スタッフの人数も多く、子どもと遊んだり、親と話したり、コミュニケーションはよくとれていると思いました。トイレも清潔で、スタッフの心遣いがあちらこちらで感じられました。会場の隅で行われていた指圧は、魅力的でした。(藤本 美輝)



子育て支援団体 プチクレヨン

団体名	柏原地区センター子育て支援事業 プチクレヨン	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	〒350-1335 狭山市柏原1154 柏原地区センター TEL 04-2952-2221 kasi-kom@city.sayama.saitama.jp 有	
活動場所	柏原公民館ホール	最寄駅「狭山市駅」
活動日時	月2回 主に第1・第3金曜日 10:00～11:15	及び停留所(西武柏原ニュータウン行き)「柏原南」下車徒歩5分
会費	無料 材料費のみ実費	
活動内容	①親子が触れ合う遊び ②読み聞かせ ③親等の交流 ④育児相談 異年齢との交流・誕生会・読み聞かせ 他	屋外での活動 クリスマス会・親子健康体操 柏原まつりへの参加など
対象年齢	2～4歳位の子どもと親	
募集時期	随時 申し込みは不要	
人数	不特定	
主催者からのメッセージ	子育て中のお母さん方がのんびりしたひと時を持つことにより、子ども達と笑顔で関わられるようにと願っています。誰でも自由に参加できます。絵本にふれあうことを大切にしています。 ①毎回図書館からたくさんの本を借りてきて絵本を自由に見る機会を作っています。 ②お母さん達がリフレッシュできる活動があります。(趣味の時間)	
参加者の声	楽しい企画で様々な体験ができ、プチ・クレヨンに行くのを楽しみにしています。 読み聞かせで、色々な本に出会えて喜んでいるお友達が増えました。	
支援者の声	柏原には児童館がないので気軽に遊びに来てもらえる場をつくるようにしています。 親子のふれあい遊びを大切に、参加者がニコニコ笑顔で帰っていけるようにしています。	
活動して困ったこと	親子の友だちの輪が広がり、気軽に自由に参加できる雰囲気がありますが、市支援事業の為、屋外活動が少なく、もっと取り入れたいと思います。	
これからの展望(やりたいこと等)	ママトークやママの趣味の時間をこれからも活動に取り入れ、親子交流の場として長く続けていきたいと思っています。異年齢(乳児や高齢者)の人や地域との関わりを活動にもっと取り入れたいと思っています。	
ネットワーク事業についての感想	狭山市子育て支援として幅広く情報交換できる活動にしてほしいと思います。 自主団体との交流会やネットワークへの参加なども大切にしてほしいです。	



見学に行った日は、ママと子供は別々で活動していました。ママ達は、公民館内の他のサークルの方と太極拳をしていました。子どもは、同じ室内でスタッフの方とお絵かきなど自由遊びをして遊んでいました。ママたちはとてもゆったりと太極拳に集中している様に見えました。

公民館の支援事業とタイアップしているこの会の活動は、しっかり地域密着しているとの印象を受けました。他のサークルの方々と交流があったり、地域のお祭りに手作りのおみこしで参加する等、とてもいいなあ・・・、と思いました。行事等は手作り感があり、楽しそうだと思います。

参加されている方は「子どもの友達作り」や「子どもの悩みを話す為」に参加していると話してくれました。

初めて参加する際も自己紹介の場があったりで、とても参加しやすいようでした。

(高八重 恵)



ママと離れても平気だよ！



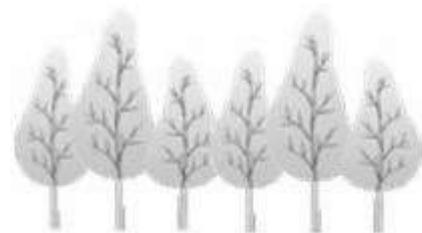
ねえ、みてみて・・・



太極拳に挑戦

子育て支援団体 ペンギンルーム

団体名	ペンギンルーム	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	〒350-1316 狭山市南入曽627狭山市入曽地区センター内 TEL 04-2959-3004 FAX 04-2958-5694 iriso-kom@city.sayama.saitama.jp	
活動場所	入曽公民館	最寄りの駅「入曽」 及び停留所「 」
活動日時	午前10時から11時30分	
会費	半年300円	
活動内容	季節の行事を取り入れ、体を動かしたり、簡単な工作をして楽しんでいます。	
対象年齢	0歳から未就園前の子どもと保護者	
募集時期	随時	
人数	平成22年度前期会員 約30組	
主催者からのメッセージ	小さいお子さんを連れて気軽に遊べる場所を提供し、会員同士が色々な情報を交換しながら楽しい育児をしてほしいと思います。	
参加者の声	堅苦しい雰囲気なくて居心地が良いです。	
支援者の声	会員の皆さんが楽しく過ごしているのを見ると、うれしいです。 若い方から、エネルギーをもらっています。	
活動して困ったこと	みんなで集中して何かをする時に親同士のおしゃべりが多いこと、子どもの行動から目を離してしまうこと、人がいるので他人まかせになってしまうことなどです。	
これからの展望 (やりたいこと等)	入曽地区に根ざして活動を継続していきたいと思っています。 いろいろな情報を提供したいと思っています。	
ネットワーク事業 についての感想	自分の所だけでは出来ないことを、みなさんの協力をいただいて、会員さんに喜んでもらえるものを作りたいと思っています。(例えば人形劇など)	



ぺんぎんルーム訪問記—地域の人々に見守られるアットホームなひろば—

広い和室を用いて活動が展開されていました。ボランティアのおばあちゃまと子ども達がとても仲良く遊んでいます。まるで本当の孫とおばあちゃんが、絵本、ボール、ブロックなどのおもちゃを使って遊んでいるように見えました。和室だからでしょうか？何だか、昔の家で遊んでいるみたいで、ほのぼのとした感じを受けました。

それぞれの名札は、フェルトでつくったどうぶつの顔型のもので、手作りのものでした。こういう心遣いからもボランティアさんの温か〜いものが伝わってきました。ここに来る子ども達は、子ども達どうして遊ぶ元気さと、ボランティアのおばあちゃまからの温かさ、やさしさを感じることができるのではないのでしょうか？おかあさんも育児の先輩から子育ての智恵をたくさんもらえそうです！

この日は、8組の親子が参加していましたが、いつもは20組ぐらいの参加があり、和室がいっぱいになるそうです。駐車場は、狭くすぐいっぱいになるようですが、離れた場所に第2駐車場もあるようです。

(大野 久美子)



いろいろな子育て支援の活動風景を見せてもらっているうちに、それぞれの創設の背景によって、スタッフの雰囲気も活動内容も、活動の展開の仕方も、微妙に違うことに気がつきました。

特にここペンギンルームは、地域の民生委員の方々の子育てへの支援の熱意と、子育てサークルを運営していたお母さんたちが協力して出来たというだけあって、受付にも男性が座って受け入れに当たっていたり、かなり高齢の方も楽しげに活動の輪に入っている…という具合で、地域に守られ支えられているひろばであることを実感したひとときでした。

(諏訪 きぬ)

子育て支援団体 本気であそぶ子☆応援団

団体名	本気であそぶ子☆応援団	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	〒350-1305 狭山市入間川1417-1、2-203 TEL 04-2956-1553 FAX 04-2956-1553 hokoma@muse.ocn.ne.jp 無	
活動場所	狭山台中央公園(狭山市狭山台3-28)	最寄りの駅「狭山市」 及び停留所 「狭山台ショッピング前」
活動日時	月例開催:毎月第4土・日 2日連続 (10:00～ 夏17:00、 春秋16:00、冬15:00) 夏休み開催:8日間連続開催 (10:00～17:00) ※いつ来ても、いつ帰っても大丈夫です。	
活動内容	イギリスの廃材置き場で始まった、「自分の責任で自由にあそぶ」をモットーとする冒険あそび場プレーパーク『ほんきっこ』を開催しています。	
対象年齢	小学生を中心に幼児から中・高校生まで	
募集時期	年4回 (対象は市内小学校及び幼稚園)	
人数	制限なし	
主催者からのメッセージ	小さな子どもたちも、禁止事項をできるだけ少なくした冒険あそび場をめざす「ほんきっこ」にやってくる大きい子ども達の生き生きとしたあそびの中にいつの間にか入っています。遊具はロープなどわずかですが、土や木や水、そして火も子どもたちの遊びのアイテムです。子どもたちの「あそびたい！」をわたしたちは応援します。	
参加者の声	「狭山には、こんな遊び場があつていいですね！また、来ます！」2010年夏、『日本冒険あそび場づくり協会』が全国のプレーパークに呼びかけた「もっと、もっと、もっと、外遊びを！」のキャンペーン記事でほんきっこの開催を知り、近隣市からあそびに来た若いパパ、ママの声です。	
支援者の声	戸外であそぶ子どもが少なくなった今、「ほんきっこ」の活動は必要だと地域の自治会や住民の方が通りがかりに声を掛けてくださっています。	
活動して困ったこと	都市公園での取り組みなので制約があり、冒険あそび場づくりは限られています。また、専門のプレーリーダーがないので(大人の世話人はお節介過ぎて)十分に遊びを子どもたちのものにしてやることができません。もっと、もっと、子どもたちの〇〇したいが実現できるよう、常設の条件整備を行政に働きかけていくことが課題です。	
これからの展望(やりたいこと等)	プレーパークであそぶ子どもの姿を子育て中のパパ、ママに知ってもらい、プレーパークのファンになってもらうこと。そしてわたしたちの仲間になってもらうこと。次年度は「外遊び応援プロジェクト」を実施するため今準備中です。	
ネットワーク事業についての感想	市内全体の子供の情報(行政機関だけでなく)が、子どもやその家庭に届くと良いと思います。今回生まれたネットワークで、わたしたちの次年度計画「外遊び応援プロジェクト」の取組みが広がるようご支援、ご協力よろしくお願いします。	



じっとしていると指先が冷たくなる程、空気の冷たい中央公園の林の中。スタッフ 14 名、保護者と一緒の幼児、友達と一緒に遊びに来た小学生 15 名程が、設けられているベーゴマ回しコーナー、廃材を利用してトンカチ・ノコギリを自由に使える木工コーナー、4 本の太い木の幹を軸に張られたモンキーロープを伝わって遊び始めていました。

ゆったりとした時間の流れを感じる中、スタッフがべっこうあめ作りのコーナーの準備に取りかかります。気付いた小学生数人が集まってきて、スタッフから受け取ったマッチで、書き損じの半紙に火を付け、一緒に準備をしていました。

竹で編んだ大きなかごに立って入り、歓声をあげながら落ち葉の上でバランスをとって遊ぶ 3 人の小学生の女の子、眼鏡も埋もれるほど大きな落ち葉の山の中に、幼児を抱えながら大の字に寝そべる近くの保育室から遊びに来た、保育士と子どもたち。その様子に、子どもたちが五感を働かせながら本気であそぶ「ほんきっこ」が目指す姿を感じました。

「ほんきっこ」は「自分の責任で自由にあそぶ」をモットーにしています。本気で遊ぶ子どもたちの姿を見て、現代の子どもたちが「あそび」を自由に創造する力をどれだけ持っているだろうか、考えさせられました。大人たちが色々なあそびを通じ、一通りではない方法・方向へ導くことも必要なのだと感じました。スタッフの方のお話では、「大人が遊び場を作りすぎない」が今後のテーマだという事です。

(大槻 祐子)

開催が待ちきれない男の子 2 人が、8 時からお手伝いをしていました。登録 27 名のスタッフのうち 14 名が担当して木工コーナーやベーゴマ、ロープ渡り等が用意されると、あっという間に子どもたちが集まってきて、思いおもいに遊び始めました。寒くなると参加者は少し減るようですが、夏には 200 名を越えることもあるそうです。もちろん雨天時でも開催し、雨の日ならではの遊びが展開されて、大人のスタッフが感心することも多いという事でした。「最初の頃は、つい口や手が出してしまった」というスタッフのお話もありましたが、今では常連となった子ども達が自然と経験を伝え合って、上手く遊んでいる姿があちこちで見られるということです。火熾こしがされて、べっこうあめ作りが始まると、肌寒かったこともありぞくぞくと火の周りに子どもたちが集まってきて、そこでも作り方を伝援する姿が見られました。

木工のクギやべっこうあめの材料等、消耗品にかかる費用も多いですが、スタッフ自ら納める年会費をはじめ賛助会員等の寄付金や地域のお祭りでバザーを出店するなどして、賄っているそうです。市外からも遊びに来るといって程、魅力ある場を支えるスタッフの皆さんのご苦勞にも感じ入った取材でした。



子育て支援団体 さやまファミリー・サポート・センター

団体名	さやまファミリー・サポート・センター	
郵便番号・住所 TEL・FAX メールアドレス ホームページ	〒350-1306 狭山市富士見1-1-1乳幼児情報センター内 TEL 04-2956-7667 FAX 04-2956-7668 daihyou@sayama-shakyou.or.jp www.sayama-shakyou.or.jp	
活動場所	狭山市社会福祉協議会 狭山市駅東口事務所	最寄「狭山市駅」
活動日時	月～金曜日・8時半～17時(センター開所時間)	及び停留所「 」
会費	会員登録は無料 援助費用1時間700円	
活動内容	・学童、保育所等の送迎 ・子どもの預かり ・子育てのお手伝いをしてほしい方、したい方 いずれも 会員登録をしていただきます。	
対象年齢	4か月～小学校6年生まで	
募集時期	随時	
人数	会員数678名(H22年9月現在)・アドバイザー3名	
主催者からの メッセージ	子育てのつらい時期、少しの手助けがあればピンチが乗りきれたり、あたたかい気持ちに戻れたりしますね。「助けたり、助けられたり…」センターではそんな出会いをお手伝いしています。	
参加者の声	仕事を始めた時、お迎えが間に合わずどうするかが悩みでしたが、ファミサポを利用し安心して生活を送っています。	
支援者の声	いつも預かっている会員さんからの年賀状に「第三の実家が出来たようです」と書いていただき、孫のように成長を楽しみにしています。	
活動して 困ったこと	会員同士は勿論のこと、私達アドバイザーにも気軽に声をかけていただきながら一緒に子育ての応援をしていきたいと考えています。	
これからの展望 (やりたいこと等)	働いているお母さんの中には、子どもが病気の時に仕事が休めなくて困っている人が多いようです。家庭で看護が可能なお子さんの預かりをサポートできるように検討しています。	
ネットワーク事業 についての感想	狭山市全体で子育て支援に取り組み、安心して出産・育児が出来る環境が整えられて、いくのはとても良いことだと思います。狭山市は“子育てしやすい”という声に繋がればいいなと思います。	

